

# 花祭りの鬼 愛大に登場!?



800年の伝統を持つ花祭り―東栄町で

奥三河各地に伝わる民俗芸能「花祭り」を後世に守り伝え、世界無形遺産登録を目指す「花祭フェスティバル」(中日新聞本社後援)が三十日午前十時から、名古屋市東区筒井の愛知大車道キャンパスで開かれる。山村の土間で夜通し舞い踊る花祭りは約八百年の伝統があり、一九七六年に国の重要無形文化財に指定。しかし過疎で花祭りを存続できなくなった集落も相次いでいる。フェスは、都会と山村の交流をめざす市民

## 30日、名古屋で交流フェス

団体や、各地の保存会などで組織する「花祭サポーター」設立準備会」が主催。はじめに七十年前の花祭りの様子を描いた映画を上映。午後からは基調講演、名古屋市熱田区の日比野中学校の生徒や保存会による舞の実演などがある。二〇〇三年の国連教育科学文化機関(ユネスコ)総会で採択された世界無形遺産条約が来年に発効し、日本の能楽、人形浄瑠璃、歌舞伎が登録されるが、同準備会は花祭り存続の輪を広げ、将来の登録を目指すという。入場無料。問い合わせは事務局(ホランタリーネイバース内) 電話052(979)6446へ。(安藤明夫)